

議案第14号 令和3年度八千代市一般会計予算に対する組替え動議

上記の動議を別紙のとおり会議規則第16条の規定により提出します。

令和3年3月18日

八千代市議会議長 大塚裕介 様

| | | |
|-----|----------|------|
| 提出者 | 八千代市議会議員 | 堀口明子 |
| 賛成者 | 八千代市議会議員 | 植田進 |
| | 同 | 伊原忠 |
| | 同 | 三田登 |
| | 同 | 飯川英樹 |

提案理由

1 組替えを求める理由

新型コロナウイルスがいまだ猛威を振るい、変異型の感染状況が分からないまま、八千代市はコロナ対策としてキャッシュレス決済ポイント付与事業での経済対策しか行わないとしている。

新年度予算では、コンビニ交付に1枚当たりの経費が2,500円も掛かるマイナンバーカードの関連事業に1億5,198万7千円、まだ利用できる単独給食校をセンター給食校へ変更するための予算を含め、調理場建設に1,781万5千円を組み込んでいる。

災害対策をしっかりと行い、市民の暮らしを守るために、以下の内容の予算の組替えを求める。

2 組替えの基本方針

(1) 災害対策及び学校環境対策として

学校体育館の空調整備、阿蘇小学校の増築

(2) 子育て支援として

給食費補助、子ども医療費の対象年齢拡大、学校図書の実質

(3) 高齢者支援として

配食サービス補助、コミュニティバスの試行運行

(4) 日常生活安心として

交通安全対策、地域図書の充実

3 組替えの内容

(1) 歳入では、財政調整基金から4億5,308万7千円を取り崩す。

(2) 歳出では、マイナンバーカード関連事業費と学校給食センター東八千代調理場建設費用の1億6,980万2千円を取りやめる。

(3) 財源を上記合わせて6億2,288万9千円とする。

(4) 基本方針の学校体育館の空調整備は2か年計画で1年分の予算を計上し、阿蘇小学校の増築では実施設計費用を計上する。給食費補助は第2子半額、第3子以降無料とする。学校図書は交付額を全額運用できるように不足分を組み込む。配食サービスは100円から200円の補助にし、高齢者の足となるコミュニティバスの試行運行予算を計上する。また、交通安全対策費用は前年度当初予算と同額を確保し、生涯学習の地域図書館費用1館300万円を確保するものとする。歳出総額6億2,288万9千円とする。

令和3年度八千代市一般会計予算に対する組替え案

歳入

(単位：千円)

| 費目 | 金額 | 備考 |
|-----------|---------|----|
| 財政調整基金繰入金 | 453,087 | |
| 計 | 453,087 | |

歳出

(単位：千円)

| 費目 | 金額 | 備考 |
|-------------------|-----------|--|
| マイナンバー関連事業 | △ 151,987 | 個人番号カードの関連事務、住民基本台帳ネットワークシステムの運用管理に要する経費 |
| 学校給食センター東八千代調理場建設 | △ 17,815 | |
| 小中学校体育館空調整備費 | 240,000 | 緊急防災・減災事業債を活用し、2か年で計画 ※1 |
| 阿蘇小学校増築 | 15,000 | 実施設計費用 |
| 給食費補助 | 146,161 | 兄弟がいる場合の補助 ※2 |
| 子ども医療費 | 9,760 | 高校卒業まで拡大 |
| 学校図書館・図書購入費 | 18,240 | 八千代市に交付される図書購入費の不足分 ※3 |
| 配食サービス補助 | 6,628 | 100円を200円にする。 |
| コミュニティバス | 48,000 | 試行運行 |
| 交通安全施設整備事業費 | 134,720 | 前年度当初予算分を確保 |
| 地域図書館・図書購入費 | 4,380 | 地域図書館2館の図書購入費を300万円にする。 |
| 計 | 453,087 | |

※1 エアコン設置費用16億円（1校当たり5千万円×32校）のうち緊急防災・減災事業債（7割負担）活用で総額4億8千万円を2か年で計画するため、1年当たり2億4千万円の試算となる。

※2 学校給食費の第2子半額に必要な額は1億1,899万1千円、第3子無料に必要な額は2,717万円

※3 小学校と中学校の交付額は3億3,420万円。予算が1億5,180万円措置されている。